

次世代に繋げていきたい地域行事

大井元芝町会

平成28年9月18、19日の2日間、天祖神社例大祭が、大井元芝・大井関ヶ原の両町会で行われ、子ども神輿や山車が町内を巡行しました。例年、8月の月初めに開催していましたが、今年からは9月第3の土、日となり、あの茹^うだるような暑さから解放され、山車引きもお神輿担ぎも一段と熱が入りました。



子ども神輿と山車

夕方5時から
は納涼子ども
祭りが始まり、
模擬店が出店
され、外れクジ
なしで素敵な景
品がもらえる
輪投や、おもちゃ
の格安販売等お

楽しみが様々。そんな中、生イカ姿焼きを買いそびれた人たちのがっかりすることと言ったら…。役員の皆さん、準備から当日のお手伝いお疲れ様でした。



納涼子ども祭り

さて祭礼は無事終了しましたが、実は町会では大神輿の担ぎ手さんが少なくなり困っています。どうぞ皆さん、地域行事を次世代に繋げていくためにも、行事に参加されご理解を深めて頂き、ご協力を頂ければと思っています。(山下千代子)

バスハイク 旬の野菜とミカン狩り & ドイツ村イルミネーション観賞

鈴ヶ森町会

平成28年11月27日(日)、小学生以下の児童24名を含む総勢92名がバス2台で午前8時に出発し、千葉県に向かいました。

最初のぼんぼこ村では、無農薬の大根とカブとサニーレタスを収穫。子どもたちが歓声を上げていました。

昼食は南房総道楽園にてイタリアンビュッフェを堪能。肉、海鮮、野菜などの料理とデザートを食べ過ぎて、しばし動けなくなっ



大根の収穫



ミカン狩り

た方が多数いました。

次いで三芳村^{ひな}の里でミカン狩り。ここでは最高で5個を食べた子どももいました。

最後のドイツ村では小雨が降り始めましたが、午後4時50分に丘陵広場一面にイルミネーションが点灯し、メルヘンの世界に浸ってきました。



ドイツ村のイルミネーション

往復の車中では品川区や五輪マークの勉強、サラリーマン川柳クイズなどで脳トレを行い、最後には子どもによる大じゃんけん大会で締めました。午後7時半に到着して解散したときには雨も上がっていて、最高の思い出を持って帰宅しました。